

『学校力向上に関する総合実践事業』 コーナーその4

9月5日（水）、平成30年度南が丘小学校公開研究会が行われます。

南が丘小学校では「国語科の授業づくりのポイント」として、次の点を意識した授業づくりに取り組んでいます。

(1) 指導事項（求められる資質・能力）を確認し、重点となる指導事項を設定する。

・評価を現行指導要領で行うために、現行指導要領の目標をもとに、各学年の指導事項を確認して設定する。

(2) 適切な言語活動を設定する。

・活動自体が目的ではない。
・言語活動はあくまでも手段。指導事項の内容が明確にならないと言語活動を設定してもズレが生じる場合がある。

(3) 指導事項の内容について適切に評価する。

・指導事項の内容が適切に評価できる方法も検討する。
(発言・ノート・作成物・話し合いの様子 など)

(4) ピクトグラムの活用

ピクトグラムを使用して、「主体的・対話的で深い学び」のどの部分と関わりがある時間なのかを明確にする（指導案の中に取り入れる）。単元の中に「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」がバランスよく入るようにすることで、つけたい力を意識して授業に向かうことができる。

主体的な学び	対話的な学び	深い学び
 興味や関心を高める	 互いの考えを比較する	 思考して問い続ける
 見通しを持つ	 多様な情報を収集する	 知識・技能を習得する
 自分と結び付ける	 思考を表現に置き換える	 知識・技能を活用する
 粘り強く取り組む	 多様な手段で説明する	 自分の思いや考えと結び付ける
 振り返って次へつなげる	 先哲の考え方を手掛かりとする	 知識や技能を概念化する
 共に考えを創り上げる	 協働して課題解決する	 自分の考えを形成する
		 新たなものを創り上げる

「ピクトグラム」とは、文字を使用せずに情報を伝えるためのサインのひとつです。